

# 衆議院農林水産委員会ニュース

【第200回国会】令和元年11月13日（水）、第7回の委員会が開かれました。

## 1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・江藤農林水産大臣、若宮外務副大臣、河野農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）高鳥修一君（自民）、濱村進君（公明）、緑川貴士君（立国社）、長谷川嘉一君（立国社）、亀井亜紀子君（立国社）、田村貴昭君（共産）、森夏枝君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

### 高鳥修一君（自民）

豚コレラ（CSF）関係

- ア 本年10月に豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針を改正した理由
- イ ワクチン接種をしても抗体ができないと推測される豚の割合
- ウ ワクチン接種をしても抗体ができなかった豚が一頭でもCSFに感染した場合に当該農場の全頭が殺処分の対象になることの確認
- エ ワクチン接種をして抗体ができる豚とできない豚の判別がつかないことの確認
- オ ワクチンが万能でないこと及び飼養衛生管理基準の遵守が最重要であることの確認
- カ CSFの発生当初、野生イノシシの駆除に銃猟を行わないこととした際の現場で対応に当たる猟友会からの意見聴取の有無及び当該対応についての反省点
- キ 野生イノシシの生息状況把握のためのドローンの活用に対する支援策を講じる必要性
- ク 税関申告書における肉類に係る表示を改善する必要性
- ケ CSFが発生した際の埋却地の確保及び資材の準備に係る事前調査等に対する支援の必要性

### 濱村進君（公明）

- (1) ツマジロクサヨトウによる被害状況及び蔓延防止対策の在り方
- (2) 食料自給率関係
  - ア 飼料輸入による影響
  - イ 供給熱量ベースの食料自給率の分母となる一人一日当たりの供給熱量の算出方法
  - ウ 農林水産大臣政務官自身の基礎代謝量の認識
  - エ 国民の健康に配慮した供給熱量を設定する必要性
  - オ 糖質制限に対する所感
- (3) フード・アクション・ニッポンの取組の一環としてロックバンドである打首獄門同好会をFANバサダーロックに任命した理由

### 緑川貴士君（立国社）

米の農産物検査における着色粒の除去コスト関係

- ア 本年3月にとりまとめられた農産物規格・検査に関する懇談会における中間論点整理において「相当なコスト」と記載されている具体的内容
- イ 着色粒の除去コストと1等米と2等米の価格差との比較
- ウ 客観的なデータがそろっていない状況における農産物検査企画検討会での議論の妥当性
- エ 中間論点整理から検討会設置までの間に除去コストの調査を行った事実の有無

- オ 農林水産省は除去コストのデータをもっていないとする担当官の発言に対する事実確認
- カ 除去コストのデータに係る情報公開請求への対応に関する農林水産大臣の見解
- キ 平成 19 年 3 月の予算委員会第六分科会において除去コストの具体的な説明がなされていたにもかかわらず現在は説明がなされない理由
- ク 平成 21 年に除去コストの再調査について発言したとされる食糧部長（当時）の現在の認識
- ケ 除去コストに係る調査を行うことに対する農林水産大臣の見解

**長谷川嘉一君（立国社）**

- (1) 豚コレラ（CSF）関係
  - ア 群馬県における対策の状況及び現地を視察した農林水産大臣の所感
  - イ ワクチンを接種された豚の出荷に係る風評被害対策
  - ウ 輸出への影響
  - エ 昨年 9 月の野生イノシシの感染確認以降の家畜伝染病防疫指針等を踏まえた対応の在り方
- (2) アフリカ豚コレラ（ASF）関係
  - ア 国内に持ち込まれた製品からの ASF ウイルスの検出状況
  - イ 税関や海外における水際対策の状況
  - ウ 不法な持ち込みに対する罰則規定の有無
  - エ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて農林水産省が中心となって対応を進める必要性
- (3) 台風被害関係
  - ア 支援対策の内容
  - イ 共済加入率が低い果樹の被害に係る支援策
  - ウ 共済加入等を要件とする支援の必要性
- (4) 食料自給率関係
  - ア 低下傾向に対する現状認識
  - イ 食料・農業・農村政策審議会企画部会における議論の内容

**亀井亜紀子君（立国社）**

- (1) 中海干拓事業本庄工区関係
  - ア 堤防が一部開削された後の水質分析
  - イ 本庄工区の海底部分における工事実施状況
  - ウ 干拓事業中止の後処理として不要と思われる堤防を撤去する必要性に対する農林水産大臣の見解
  - エ 環境を回復させる観点からの農業土木事業の在り方に対する農林水産大臣の見解
  - オ 堤防を撤去して橋を建設することに対する見解
- (2) 豚コレラ（CSF）関係
  - ア 豚コレラの名称を CSF に変更した理由
  - イ 肉製品の食べ残しを摂取した野生イノシシによる豚コレラ感染拡大を防止するため屋外に強固なゴミ箱を設置する必要性に対する農林水産大臣の認識
  - ウ 豚コレラの発生地域から他県に輸送する際に中継地点で輸送トラックの乗り換え・洗浄などの処置をする必要性についての農林水産大臣の見解
- (3) 主要農産物種子法廃止関係
  - ア 種子法廃止後、種子に関する条例が制定された都道府県の数及び決議が採択された市町村の数
  - イ 種子法を復活させ国が種子管理に対し責任を持つべきという考えに対する農林水産大臣の見解

**田村貴昭君（共産）**

- (1) 「被災者の生活と生業の再建に向けた対策パッケージ」による支援関係
  - ア 台風 19 号の被害に限った支援措置を実施する理由
  - イ 他の被災地域からの不満に対する受け止め
  - ウ 被災者支援に差をつけることに対する農林水産大臣の見解
- (2) 日米貿易協定関係
  - ア 再協議しないことを約束した品目の有無
  - イ 米、水産物、林産物、収穫前後の防カビ剤表示義務、残留農薬基準等について再協議を行う可能性があることに対する農林水産大臣の見解
  - ウ 米国通商拡大法第 232 条に基づき、過去、米国がカナダ、メキシコ、EU 等に行ってきた追加関税措置に対する我が国としての見解

**森夏枝君（維新）**

- (1) 産地偽装表示関係
  - ア 国内での産地偽装の現状
  - イ 国内における取締対策
- (2) 食の知的財産流出の現状及び今後の対策
- (3) ICT化、スマート農業関係
  - ア 畜産業における ICT化の成功事例及びその支援策
  - イ 被災農家を含むスマート農業導入を希望する農業者への支援策

**2 肥料取締法の一部を改正する法律案（内閣提出第 6 号）**

- ・江藤農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。